

2019 年 7 月 1 日発行
淡海ネットワークセンター

“想いを基金”に その基金をもとに“地域課題の解決”

— 未来ファンドおうみ助成事業 2019 年度
助成先団体の活動がはじまりました —

【2019年度の助成決定の事業数】

①びわこ市民活動応援基金 A 助成	3 事業	(900,000 円)
びわこ市民活動応援基金 B 助成	採択なし	
②びわ湖の日基金助成	2 事業	(543,000 円)
③積水化成品基金助成	1 事業	(200,000 円)
④笑顔あふれるコープしが基金助成	3 事業	(300,000 円)
⑤ナカザワNEOフレンドシップ基金助成	1 事業	(100,000 円)
⑥げんさん食育NPO基金助成	3 事業	(300,000 円)
⑦湖国文学活動応援むらさき基金助成	採択なし	
⑧びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金助成	1 事業	(196,000 円)

合計	14 事業 (2,539,000 円)
----	---------------------



採択団体名・事業名一覧はこちらの
QRコードからご覧ください。

5 月 18 日（土）10：00 から、ピアザ淡海（県民交流センター：207 会議室）において、未来ファンドおうみ 2019 年度助成事業のオリエンテーションを開催しました。

事業の進め方、広報の約束ごと、会計で気をつけること、淡海ネットワークセンターからの支援などについて説明しました。

助成金を有効に使って、地域がさらに良くなる活動を展開して下さることに期待いたします。



2018 年度助成事業 成果発表会を開催しました！！

5月18日（土）13：00 から、ピアザ淡海（県民交流センター：207 会議室）において、未来ファンドおうみ 2018 年度助成団体 20 事業の成果発表会を開催しました。



1年間をとおして、コツコツと活動が続けられた成果の発表の場です。様々なご苦労がある中でも、美しい自然を守るための活動や、人と人との繋がりをつくり、住みやすい地域にする活動などを頑張ってこられた成果の発表です。



団体さんごとの発表の後には、運営委員・審査委員からの質疑応答や、今後の活動に繋がるようなコメント・アドバイスなどをいただきました。

寄付者の皆さまからは、「寄付したお金がどんなふうに使われていたかわかったので安心しました！」「素晴らしい活動をされていますね！！」などの感想をいただき、また、今後の活動について激励していただきました。



その後行われた交流会では、団体さん同士楽しくお話しをされ、情報交換をされていました。昨年度も、この中でいくつかのコラボ活動がうまれました。他団体と活動を共にすることで、新しい発見もあり、受益者に更に喜んでいただける成果にもつながっていきます。

未来ファンドおうみの助成金は、資金調達だけではなく、このような広がり創っていくこともできます。

助成金申請を迷っている団体さんは、是非、チャレンジしてくださいね！！

2018年度助成団体の皆さま、この助成事業の成果を更なる活動に活かしてますますのご活躍をされていくことを心より願っております。

2019年度 助成団体の活動

ナカザワ NEO フレンドシップ基金

特定非営利活動法人長浜市民国際交流協会



【ホームページの QR コード】

採択事業は、「ながはまの未来につながる子どもを創る『多文化・親子育ちプログラム』」です。長浜市には、多くの外国の方が住んでおられますが、外国にルーツをもつ児童・生徒の中には、親が遅くまで働く理由などで、学ぶ機会がなかったり、学校生活のサポート等を家庭で十分に受けられない実情があります。

そのため、地域のボランティアで学習面のサポートを行う「学習クラブ」を毎週金曜日の夜におこなっている他、年に4、5回「多文化子育て教室」を開催しています。イベントの開催時は、スタッフの他、子どもたちと親御さん、長浜市関係機関、ブラジル人コミュニティなど多様なセクションと連携しておこないます。そのおかげもあり、地域にも協力者が増えてきました。

この活動によって、国を問わず子育て中の親子同士のコミュニケーションがとれる場づくり、また学習支援と居場所づくりができることを目指しています。



笑顔あふれるコープしが基金

音と花と人と

採択事業は、『『かりんと（花鈴人）』音楽と草花の活動を交替で継続的に行う活動』です。

障がいのある子どもや親御さんと、音楽を演奏発表したり、季節の草花に触れたり活用して作品づくりをすることで、心の安らぎや、親の交流につながる活動を目指しています。また参加者の負担にならないように短時間で色々と体験できるように工夫をしています。活動を定期的に続けていくことで、仲間との連帯感が生まれたり、何かを共に創り上げる喜びも共有でき、参加者の達成感



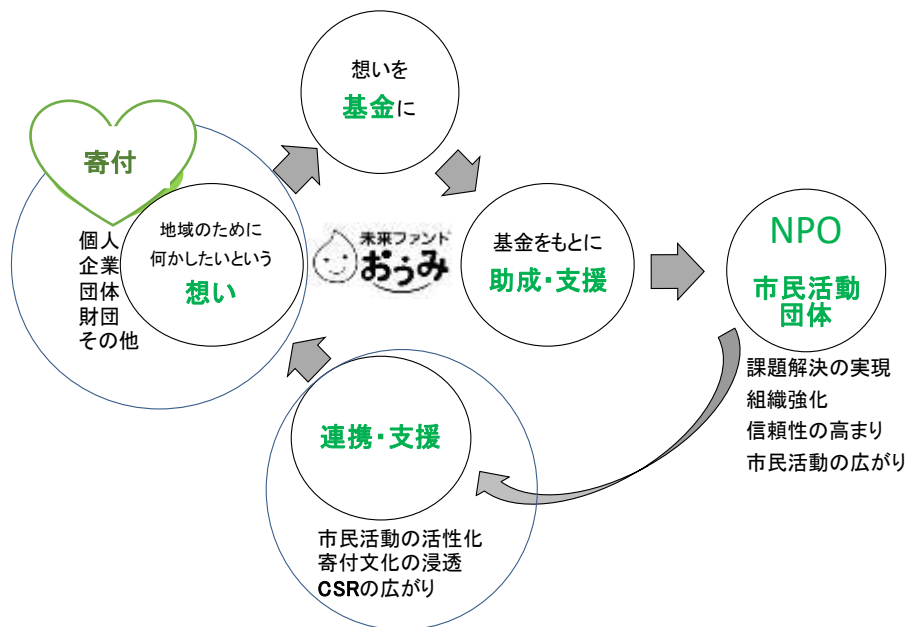
や自己肯定感の向上に繋がっています。この活動に、学生ボランティアやその他の団体さん、また地域の人たちにも参加してもらうことで、障がいのでつらい思いをしている人がいることを認識してもらい、思いやりのあるあたたかい地域生活ができるようにしていくことを目指しています。



【ホームページの QR コード】



未来ファンドおうみの仕組み



寄付をするには？

- ✧ 個人、企業、団体、財団など、どなたでも寄付をしていただくことができます。
- ✧ 「未来ファンドoughmi」には、いろいろな基金の種類があります。応援したい基金を選んでください。
- ✧ 「未来ファンドoughmi」への寄付は、税制上の優遇措置の対象になります。

助成金を受けるには？

- ✧ 助成対象は、NPOや市民活動団体です。
- ✧ 通常、11月中旬から募集案内をします。
- ✧ 申請書類は、12月～1月中旬（予定）に提出していただきます。
- ✧ 助成団体採択の審査は「未来ファンドoughmi運営委員会」がおこないます。1次審査と2次審査があります。（基金によっては、1次審査だけのものもあります。）

お問い合わせ先

淡海ネットワークセンター（公益財団法人 淡海文化振興財団）

〒520-0801 大津市におの浜 1-1-20（ピアザ淡海 2F）

TEL：077-524-8440、FAX：077-524-8442

E-mail: office@ohmi-net.com

<http://www.ohmi-net.com/>

